



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場会社名 日本製麻株式会社

上場取引所 東証二部

コード番号 3306

URL <http://www.nihonseima.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中本 広太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 中川 昭人 TEL(078)332-8251

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期 第3四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期 第3四半期	3,083	△7.4	85	△13.2	87	△9.3	29	659.4
27年3月期 第3四半期	3,330	△4.4	98	△11.4	96	54.0	3	△97.4

(注) 包括利益 28年3月期 第3四半期 △117 百万円 (—%) 27年3月期 第3四半期 131 百万円 (△52.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期 第3四半期	0.79	—
27年3月期 第3四半期	0.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期 第3四半期	3,783	1,869	30.9
27年3月期	3,869	2,030	32.0

(参考) 自己資本 28年3月期 第3四半期 1,168 百万円 27年3月期 1,237 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	—	—	0.00	0.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	4,168	△4.3	144	24.7	140	22.5	76	311.3	2.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 ()、除外 一社 ()
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	36,733,201株	27年3月期	36,733,201株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	61,420株	27年3月期	60,677株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	36,672,133株	27年3月期3Q	36,675,690株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成27年4月1日から平成27年12月31日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢に改善がみられるなど、緩やかな回復基調で推移しました。一方、個人消費の回復には力強さを欠き、円安に伴う原材料価格の上昇や、中国経済減速の懸念など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画に基づいて利益重視の観点から採算性のある商材の拡販に努めておりますが、国内消費の低迷と企業間の価格競争は収益・利益を圧迫しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,083百万円（前年同四半期比7.4%減）、営業利益85百万円（前年同四半期比13.2%減）、経常利益87百万円（前年同四半期比9.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益29百万円（前年同四半期比659.4%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（産業資材事業）

産業資材事業は麻袋やフレコン袋の販売に加え輸出援助米用樹脂袋の拡販に注力しました。その結果、売上高は582百万円と前年同四半期と比べ65百万円（10.0%）の減収、営業利益は22百万円と前年同四半期と比べ10百万円（87.5%）の増益となりました。

（マット事業）

マット事業は、海外の販売は第3四半期に入り新規採用車種獲得により回復基調にありますが、国内の販売は採用車種の次期モデル用マットへの切り替え時期にあたり伸び悩みました。また、低価格車用マットの販売比率が増加したことにより利益率は悪化しました。その結果、売上高は1,430百万円と前年同四半期と比べ90百万円（6.0%）の減収、営業利益は68百万円と前年同四半期と比べ30百万円（31.0%）の減益となりました。

（食品事業）

パスタおよび輸入商材は価格競争が厳しいなか販売数量を伸ばすことができず減収・減益となりましたが、レトルト関係は順調に推移しました。その結果、売上高は1,065百万円と前年同四半期と比べ91百万円（7.9%）の減収、営業損失は9百万円（前年同四半期は14百万円の営業損失）となりました。

（不動産開発事業）

不動産開発事業は前年同四半期とほぼ同様に推移し、売上高4百万円、営業利益3百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は3,783百万円、前連結会計年度末と比較して85百万円の減少となりました。主な要因は、流動資産における原材料及び貯蔵品の減少82百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は1,913百万円、前連結会計年度末と比較して74百万円の増加となりました。主な要因は、流動負債における支払手形及び買掛金の増加86百万円、固定負債における長期借入金の増加30百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,869百万円、前連結会計年度末と比較して160百万円の減少となりました。この結果、自己資本比率は30.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、平成27年11月10日の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	297,287	481,925
受取手形及び売掛金	720,592	683,909
商品及び製品	255,815	256,315
仕掛品	210,849	150,603
原材料及び貯蔵品	418,924	336,803
繰延税金資産	27,431	23,789
その他	50,662	24,717
貸倒引当金	△2,496	△700
流動資産合計	1,979,068	1,957,365
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	310,132	291,982
土地	816,877	780,433
その他(純額)	151,494	134,638
有形固定資産合計	1,278,504	1,207,053
無形固定資産	54,581	47,694
投資その他の資産		
投資有価証券	420,859	508,026
その他	214,728	141,311
貸倒引当金	△78,128	△77,648
投資その他の資産合計	557,459	571,689
固定資産合計	1,890,545	1,826,437
資産合計	3,869,613	3,783,803
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	500,459	586,597
短期借入金	120,000	100,000
1年内償還予定の社債	6,000	6,000
1年内返済予定の長期借入金	176,320	207,152
未払法人税等	20,230	10,534
賞与引当金	10,400	53,432
その他	212,436	179,063
流動負債合計	1,045,846	1,142,780
固定負債		
社債	132,000	126,000
長期借入金	428,990	459,832
繰延税金負債	56,501	50,037
退職給付に係る負債	138,143	112,095
長期預り保証金	4,850	4,850
その他	32,818	18,351
固定負債合計	793,302	771,166
負債合計	1,839,148	1,913,946

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,836,660	1,836,660
資本剰余金	17,380	17,380
利益剰余金	△740,408	△711,320
自己株式	△4,934	△4,992
株主資本合計	1,108,698	1,137,727
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,170	△17,445
為替換算調整勘定	124,859	47,846
その他の包括利益累計額合計	129,029	30,401
非支配株主持分	792,736	701,727
純資産合計	2,030,464	1,869,856
負債純資産合計	3,869,613	3,783,803

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	3,330,982	3,083,796
売上原価	2,647,268	2,450,755
売上総利益	683,713	633,041
販売費及び一般管理費	585,042	547,379
営業利益	98,671	85,661
営業外収益		
受取利息	1,614	1,231
受取配当金	5,804	7,922
為替差益	8,916	6,802
物品売却益	472	-
その他	853	2,159
営業外収益合計	17,661	18,116
営業外費用		
支払利息	10,092	10,800
社債発行費	3,191	-
その他	6,532	5,395
営業外費用合計	19,816	16,196
経常利益	96,516	87,581
税金等調整前四半期純利益	96,516	87,581
法人税、住民税及び事業税	25,338	25,781
法人税等調整額	19,265	629
法人税等合計	44,603	26,410
四半期純利益	51,912	61,170
非支配株主に帰属する四半期純利益	48,082	32,083
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,830	29,087

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	51,912	61,170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,373	△21,615
為替換算調整勘定	78,703	△157,490
その他の包括利益合計	80,076	△179,105
四半期包括利益	131,989	△117,935
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,115	△69,540
非支配株主に係る四半期包括利益	89,874	△48,394

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	産業資材事業	マット事業	食品事業	不動産 開発事業	
売上高					
外部顧客への売上高	648,090	1,521,643	1,156,466	4,782	3,330,982
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	648,090	1,521,643	1,156,466	4,782	3,330,982
セグメント利益又は セグメント損失(△)	12,092	99,665	△14,614	1,528	98,671

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	産業資材事業	マット事業	食品事業	不動産 開発事業	
売上高					
外部顧客への売上高	582,987	1,430,705	1,065,244	4,858	3,083,796
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	582,987	1,430,705	1,065,244	4,858	3,083,796
セグメント利益又は セグメント損失(△)	22,675	68,805	△9,442	3,622	85,661

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)であります。